



CISJ NEWS

A Publication of the Clinical Implant Society of Japan

January 2023

ご挨拶



一般社団法人
日本インプラント臨床研究会
会長

田中 譲治

会員の皆様におかれましては、日ごろより会へのご協力を頂き誠にありがとうございます。長引くコロナ禍ですが、おかげ様で昨年最も重要行事である第16回全員発表研修会を開催することができ、船上前夜祭には始まり123題という多くの演題を頂き盛会におこなうことができました。Withコロナではじまったオンラインを利用した研修会のハイブリッド開催も定着してきており、新しく試みた「CISJオンラインナイトセミナー」も好評となっております。忘年会も感染予防対策を十分におこなった上で華やかな銀座(GINZA SIX 13F)にて3年ぶりに参集のみにて行うことが出来ました。また、日本口腔インプラント学会の指導医を4名の先生が取得するなど、学会活動も活発におこなうことができました。このように、さまざまな行事をつつがなく遂行できているのも、皆様方のご理解とお力添えのおかげと心より感謝申し上げます。

このような中、名誉会長 佐藤 甫幸先生、名誉会員 松本 常男先生がご逝去され、そして年末には名誉会長である相浦 洲吉先生の悲報に悲しみの念が堪えません。相浦先生は当会を常に見守り盛り上げてきてくれました。我々の英雄であります。学会においても関東甲信越支部支部長、学会専務理事を歴任され日本のインプラントを牽引してくださいました。未だに信じられません。心からご冥福をお祈り申し上げます。残された我々にとって、日本におけるインプラントの歴史を黎明期から作り上げてきたインプラントジストでもある相浦先生の遺志を受け継ぎ、日本のインプラント界を牽引していく使命があり、より一層の発展のために邁進したく思っております。

今年においては、いよいよ熱海にて全員発表研修会を開催できるよう企画しており(7月16、17日)、9月には4年に1度開催される日本国際歯科大会(パシフィコ横浜)において1部屋を借りての当会創立50周年記念講演会を開催いたします(10月1日)。そして、2024年6月29日、30日においては東京ミッドタウンにて当会創立50周年記念大会および祝賀会(リッツカールトン東京)を企画するとともに、第1回ワールドインプラントサミットJapanを開催いたします。会員皆様方のご支援ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

今年はいざなぎ年です。いるだけでその場の雰囲気をも明るくし穏やかで温厚な様子から安全・温和の意味があり、そして、跳ね上がることから飛躍の年になるともいわれております。会の益々の飛躍とともに、会員の皆様方のご健康とご多幸、そして、ご活躍をお祈りいたしましてご挨拶とさせていただきます。